

地域共生社会の実現に向けた権利擁護 ～誰もが自分らしく生きる社会を目指して～

誰もが安心して、住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくためには、一人ひとりの権利が守られることが必要です。近年、認知症高齢者の増加や障がいがある方の地域生活移行の進展に伴い、成年後見制度や日常生活自立支援事業をはじめとした権利擁護支援を必要とする方はますます増加しています。

本セミナーでは、一人ひとりが尊重され、大切にされる社会を目指し活動しているやどかりの里での取り組みについて学ぶことにより、地域で生活する人たちが、お互いに支え合えるような地域をめざし、寄り添う心の在り方や権利擁護の本質について考えます。

<日時> **令和7年1月22日(水) 13:30~16:00**

<会場> **エースパック未来中心 小ホール (倉吉市駄経寺町212-5)**

<参加費> 無料

<対象> 県・市町村行政の職員、県・市町村社会福祉協議会の役職員、社会福祉施設の役職員、地域包括支援センターの役職員、障害者支援機関の役職員、権利擁護支援センター役職員、市民後見人（養成講座受講生含む）、日常生活自立支援事業の生活支援員、民生児童委員、地域福祉に携わっておられる方、その他権利擁護に関心のある方

<日程> 13:00 13:30 13:35 14:35 14:45 16:00

受付	開会	講演	休憩	シンポジウム	閉会
----	----	----	----	--------	----

【講演】

「1人1人が主人公をめざして
～障害者権利条約・やどかりの里の取組みから～」

講師：公益社団法人 やどかりの里 理事長 増田 一世 氏



【シンポジウム】

「寄り添い、ともに歩む～鳥取県内の取組みから～」

コーディネーター：増田 一世 氏（公益社団法人 やどかりの里 理事長）

シンポジスト：正美 詩穂 氏（社会福祉法人 智頭町社会福祉協議会 総務課係長）

足立 博文 氏（社会福祉法人 まつぼっくり まつぼっくり事業所 管理者）

徳岡 洋子 氏（社会福祉法人 みその児童福祉会 米子支部長）